

## 平成 29 年度 グループホームネバーランド事業計画書

<事業の種類>介護保険法における地域密着型サービス  
認知症対応型共同生活介護事業  
(介護予防認知症対応型共同生活介護事業) (定員 18 名)

### <運営方針>

- ①入居者の自立性を尊重し、常に良質なサービスを提供する。
- ②住み慣れた町で、その人らしく生活ができる様に支援する。
- ③入居者の人権を尊重し、生活の安全を実現するための工夫と実践に努める。
- ④当事業の実施に当たっては、姫路市、地域包括支援センター、地域の保健・医療・福祉サービスの提供主体等と綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

### <事業計画>

#### 1、良質なサービスの提供を行う

- ・様々な認知症状に対する適切な対応  
⇒定期的に認知症状の状態確認を行い、チームカンファレンスを行う。  
⇒定期的に認知症に関する部署内研修を行うとともに、外部研修にも参加し、認知症に関する知識を深める。  
⇒入居者が主体となるような昼食作りの機会をもうけ、入居者に役割を持っていただくことにより、認知症の進行を緩和する。  
⇒両ユニット間での交流を活発に行い、入居者の人間関係作りを支援する。
- ・安全管理を徹底する  
⇒入浴前はバイタルチェックを行い、健康状態の把握を行う。  
⇒体調に変化が見られる際は家族に連絡を行い、早めに受診を行う。  
⇒ヒヤリハットから事故の予測を行い、事故防止に努める。  
(ヒヤリハットを出しやすい雰囲気作りを行う)  
⇒法人の感染症マニュアルに沿って、定期的に感染症対策の研修を行う。
- ・余暇活動を充実させる  
⇒季節に合わせた外出行事を随時実施することにより、季節感を大切にす。  
⇒外食・買い物ツアー等を定期的実施し、生活の中での楽しみを提供する。

#### 2、家族との連携

- ・定期的に個別ケアカンファレンスを開催する。
- ・毎月初め及び中旬に入居者の方の状態及び、行事等について家族に連絡することにより、家族との信頼関係を深める。

#### 3、地域との連携

- ・運営推進会議を 2 ヶ月に 1 度開催することにより、事業所の運営について理解を図り、地域との交流・情報交換を行う。

#### 4、目標稼働率 98%以上を目指す

- ・入居者の状態観察を密にし、異常の早期発見・早期治療により入院者を減らす。
- ・地域のケアマネージャーとの情報交換を図り、待機者数を増やす。

<一日の流れ>

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| ○7:00…起床・洗顔・着替え等     | ○14:00…ラジオ体操・入浴      |
| ○7:20…朝食準備           | ○15:00…喫茶・おやつ・リハビリ訓練 |
| ○7:45…朝食             | ○17:00…夕食準備・口腔体操     |
| ○8:50…ラジオ体操・健康チェック   | ○17:30…夕食            |
| ○10:00…レクリエーション・余暇時間 | ○19:00…着替え・余暇時間      |
| ○11:30…昼食準備・口腔体操     | ○20:00…消灯            |
| ○12:00…昼食            | ※第4水曜日…訪問美容          |
|                      | ※月末…誕生会              |

<年間行事>

	外出・外食	事業所行事	おやつ作り等
4月	春の行楽弁当 芝桜見学・お花見ドライブ フラワーセンター外出		桜どら焼き作り
5月	いちご狩り 鯉のぼり見学	こいのぼり作り	いちごゼリー作り
6月	バラ園見学・紫陽花見学 そうめんの里見学		水羊羹作り
7月	買い物ツアー	スイカ割り大会・七夕会 そうめん流し大会	
8月	喫茶ツアー	映画鑑賞会	フルーツポンチ作り かき氷作り
9月	コスモス見学・ぶどう狩り 森林浴&森林ドライブ	敬老会	おはぎ作り
10月	秋の行楽弁当 祭り屋台見学・なし狩り	ネバーランド祭り	スイートポテト作り
11月	すすき見学		
12月	イルミネーション見学 あずきミュージアム見学	クリスマス会 忘年会&紅白歌合戦 お正月飾り作り	クリスマス ケーキ作り
1月	初詣（お好み焼き&買い物）	お正月行事・新年会	たこ焼き作り
2月	喫茶ツアー	節分行事	
3月	観梅ドライブ	ひな祭り	ぼたもち作り

<年間目標>

- ・稼働率 98%（平均 17.6 人／日） 平均介護度 2.5  
《平成 28 年度 9 月～12 月末現在の平均利用人数 17.3 人》

<目標設定の根拠>

- ・昨年度 9 月下旬より満床状態を維持出来ているが、外泊及び入退所や入院に伴う空床期間が少なからず発生しているため、定員より 0.4 名少ない 1 日平均 17.6 名を目標とした。

<目標達成の具体策>

- ・入居者の健康管理を密に行い、状態変化の際は早めに受診していただくことにより入院の軽減に努める。
- ・退去者があった際は、近隣の病院、居宅介護支援事業所と連携を図り空床期間を最短とする。